



はまなす

第 48 号

発行者／社会福祉法人ときわの杜
障害者支援施設はまなす荘

〒319-1722

茨城県北茨城市関本町福田1873-1

TEL 0293-46-0636

FAX 0293-46-3940

発行日／令和4年10月1日



全方位の安心安全を

はまなす荘施設長

岸 秀明

2019年末に中国の武漢で新型コロナウイルスが発生し、まもなく3年が経過しようとしています。先夏、すでに第7波が到来しましたが、はまなす荘では感染症対策の強化を絶え間なく進め、万が一流入しても冷静に業務継続できるよう準備しています。

しかし、コロナ対策は最重要課題ですが、地震や台風、火災などの災害対策に加え防犯対策も重要と考えます。2016年神奈川の障害者支援施設で発生した殺傷事件は社会に大きな衝撃を与えました。はまなす荘改築と重なる時期でしたので、本荘には非常通報システムと防犯モニターが導入されています。不審者が侵入しそうな場合、非常ボタン一つで警察官が駆けつけます。

そして、このシステムを活用した不審者対応防犯訓練NASOS（ナスオス）2022を高萩警察署の協力を得て8月26日に実施しました（2ページ参照）。はまなす荘は利用者が自由に散歩を楽しむ生活や開放的な環境から、不審者が入り込む可能性もありますので、これを職員が未然に防ぎ利用者の安心安全を確保する訓練です。全方位の安心安全を目指すはまなす荘にご支援ご協力をお願いします。

野菜栽培（農作業）



かぼちゃ、なす、
ピーマン、きゅうり

作業だより

クリーニング作業

今年度よりクリーニング事業拡大に伴い私物クリーニングの取り組みを始めました。
はまなす荘の利用者様の洗濯物を預かり特注ネットを用いて試行的に進めています。



NASOS2022（不審者対応防犯訓練）

8月26日不審者対応防犯訓練は、職員8名と警察官4名、他関係者で行われました。生活支援員3名が不審者発見役と非常通報役、応援役に分かれて準備。施設時間前で職員が少ない時間帯の想定としました。利用者は館内放送で部屋に戻り施設します。第1段階は素早く入口を施錠し非常通報すること、不審者の侵入を防ぎ警察の到着を待ちます。第2段階は不審者が侵入した場合の制圧訓練です。さす又や防犯スプレーなどの防犯対策用品を効果的に使い、凶器を振り回す不審者を3人が協力して制圧し到着した警察官に引き渡しました。利用者様の安心安全を守るため貴重な訓練となりました。

はまなすあるばむ

花見



レクリエーション



衣料品訪問販売



ちぎり絵



中嶋明美先生のちぎり絵作品
「憧憬」を面会コーナーに
展示しました。

園芸クラブ



令和3年度決算報告

資金収支計算書 (単位：円)

貸借対照表 (単位：円)

事業活動による収支	就労支援事業収入	10,535,676
	障害福祉サービス等事業収入	200,034,310
	受取利息配当金収入	64,425
	その他の収入	2,135,356
	事業活動収入計(1)	212,769,767
	人件費支出	115,250,426
	事業費支出	34,953,983
	事務費支出	13,947,997
	就労支援事業支出	10,535,333
	支払利息支出	646,928
	その他の支出	1,618,814
	事業活動支出計(2)	176,953,481
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	35,816,286
に施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	5,000,000
	施設整備等収入計(4)	5,000,000
	設備資金借入金元金償還支出	11,676,000
	固定資産取得支出	3,364,520
	施設整備等支出計(5)	15,040,520
その他の活動による収支	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-10,040,520
	積立資産取崩収入	5,780
	サービス区分間繰入金収入	1,296
	その他の活動による収入	58,000
	その他の活動収入計(7)	65,076
	積立資産支出	24,727,680
	拠点区分間繰入金支出	1,021,607
	サービス区分間繰入金支出	1,296
	その他の活動支出計(8)	25,750,583
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-25,685,507
	当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	90,259
	前期末支払資金残高(11)	97,949,421
	当期末支払資金残高(12)=(10)+(11)	98,039,680

資産の部		負債の部	
流動資産	105,556,284	流動負債	30,242,604
固定資産	872,089,463	固定負債	293,694,920
【基本財産】	679,457,407	負債の部合計	323,937,524
【その他の固定資産】	192,632,056	純資産の部	
		基本金	73,337,819
		国庫補助金等特別積立金	224,008,360
		その他の積立金	156,800,000
		次期繰越活動増減差額	199,562,044
		純資産の部合計	653,708,223
資産の部合計	977,645,747	負債及び純資産の部合計	977,645,747

令和3年度 就労支援事業収支報告 (単位：円)

	収入	支出
クリーニング	6,277,750	1,660,796
味噌販売	509,340	494,168
農作業	553,260	127,440
精米事業	1,712,700	1,610,700
軽作業	1,226,651	241,907
リサイクル	33,165	—
日本ハム	222,810	190,342
工賃		6,209,980
合計	10,535,676	10,535,333

令和3年度 就労継続支援B型事業 工賃(賃金)実績報告 (単位：円)

	令和2年度	令和3年度	前年度比増減
平均工賃(月額)	29,673	25,694	-3,979
平均工賃(時間額)	345	298	-47

あとかき

第48号の広報紙を無事に発行することができました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、様々な行事が中止となりましたが、本紙を通じて、はまなす荘の活動を知っていただく一助となれば幸いです。

※行事予定については、新型コロナウイルスの影響から省略しています。

令和3年度は施設、職員に対する苦情、利用者間のトラブルに関する苦情の申し出が5件ありました。今後も苦情の受け付けを随時行ない、トラブルの解決や利用者の処遇の向上につなげていきたいと思っております。どうぞお気軽にご相談ください。

○第三者委員

大友 祐子

○苦情受付担当者

(サービス管理責任者) 安嶋 伸一

(職業指導員) 笠原 広史

○苦情解決責任者

(施設長) 岸 秀明

苦情受付制度

はまなす荘では利用者やご家族からの苦情に適切に対応し、皆様に施設を安心して利用していただけるよう次のとおり苦情解決機関を設置しています。